

2021年4月27日

優雅に年を重ねよう!“エイジンググレイスフリー”
プロジェクトアンバサダーに小泉今日子さん就任!



ファッション雑誌販売部数トップシェア(※)の株式会社宝島社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:蓮見清一)が発行する女性ファッション雑誌『GLOW(グロー)』と、株式会社朝日新聞社(本社:東京都中央区、代表取締役社長:中村史郎)による共同事業、「Aging Gracefully(エイジンググレイスフリー)プロジェクト」が4年目を迎え、2021年4月27日(火)より、新たなアンバサダーに小泉今日子さんが就任します。また、同日の朝日新聞全国版朝刊には、プロジェクトの新テーマを伝える広告「遊んじゃえ」を掲載します。

『GLOW』は「45才のごきげんライフを応援します!」がコンセプトの40代女性ファッション誌です。2010年の創刊当初から、ファッション・美容・ライフスタイル情報の発信だけではなく、加齢を否定しないポジティブな女性像を打ち出し続け、“40代女子”という言葉の提唱をはじめ、新たな価値観を浸透させてきました。

「Aging Gracefully(以下、「AG」)とは“優雅に年を重ねる”という価値観を指し、女性の2人に1人が50歳以上といわれる現在の日本で、加齢に対する新しい価値観を広めていきたいという考えから2018年よりプロジェクトをスタートしました。発足4年目の今年は、自らの道を切り拓き、いつの時代も自由を謳歌する女性たちの先頭を走ってきた小泉今日子さんをアンバサダーとして起用します。コロナ禍によって世界中の人々が、「新常識」や「変化」を強いられた2020年。2021年度のAGプロジェクトではAG世代の女性たちが変わりたい方向へ・変わらねばならない方向へ、一步を踏み出すお手伝いをしていきます。

10代から60代まで、幅広い世代の女性誌を11誌発行し、女性マーケティングを強みとする宝島社と、朝日新聞社の様々なリソースを活かし、イベント「GLOW Premium Salon」の開催をはじめ、専門家を招いたフォーラムや勉強会、座談会、商品開発に取り組むパートナー企業のサポート活動も予定。『GLOW』の誌面ではもちろん、『朝日新聞』『AERA(アエラ)』ほか、特設WEBサイトにて情報を発信していきます。

※日本ABC協会 雑誌発行社レポート2020年上半期(1~6月)より

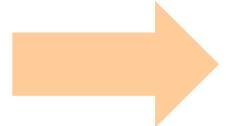
『GLOW』×小泉今日子さんの
インスタライブ4/28実施!
詳細情報は
『GLOW』公式Instagramにて
@glow_tkj



『GLOW』6月号
2021年4月28日発売/定価980円(税込)

プロジェクトでは、小泉今日子さんへの
インタビューを実施。
AGサイトにて全文を公開します。
さらに6月以降、小泉さんのコラムを隔月で
AGサイトにて公開。
雑誌『GLOW』や朝日新聞で
公開告知します。

ビジュアル制作意図や
小泉さんインタビューの抜粋、
発起人コメントは2枚目に



ビジュアル制作意図・メイキング

例えば、新しい服に袖を通したとき。聞いたことのない音楽にふれたとき。世界が広がるような、ワクワクを届けたい。そんな想いから、2021年の合言葉は「遊んじゃえ」。

「遊んじゃえ」の合言葉をひもとくコピーに、日常にあるモチーフとフラワーアートを組み合わせ、日々の暮らしの中にも“自由な遊び心”が見いだせることを表現していきます。

多様なライフスタイルを持つ、現代の40代50代女性。母であったり、妻であったり、子供であったり、上司であったり、部下であったり、恋人であったり。様々な立場で献身的に周りを支え、期待に応えるが故に、役割や立場という型にはまり、窮屈さを感じることも。そんな女性たちに、アイドル時代から型破りで、常に新しいチャレンジしている小泉今日子さんのコイズムで「遊び心」で殻を破るヒントをメッセージ。

ビジュアルでは日常の中で咲かせられる「遊び心」を花に例え、女性たちの背中を押してもらいます。



小泉さんインタビューダイジェスト

「好き」が最優先だった、あの頃のように。

遊び心のある大人が、世の中を変えていくんです。

結局、大人が楽しんでいないと、若い人には生きる楽しさが伝わらないし、世の中も元気がならない。だからいまこそ、大人から好きなもの、楽しいことを優先して選び、遊び心を発信していったらいいんじゃないかと思うんです。赤やピンクの服を着て、「なんだよ母さん、ピンクなんか」って言われても、「だってピンク、好きだもん！」と。遊ぶといっても、外に出てワーツと騒ぐことだけじゃない。確固たる姿勢で好きなものを選び直していくことだって、立派な遊び心なんです。

さあ、そんな未来を迎えられるように、しっかりお金を稼がなきゃ！（笑）そう思えば、これからは楽しみになりますよね。コロナがいつ収束するかはわかりませんが、スタートの号砲が鳴ったらすぐに走り出せるように、心と体の準備体操は怠りなくしておくことが、この1年の課題になるような気がします。

ずっと楽しく、元気に過ごしていけるように、2021年の「Aging Gracefullyプロジェクト」の活動にご注目ください！

新アンバサダー・小泉今日子さんインタビューより抜粋

インタビュー全文は右記にて4月26日24:00公開 <https://aginggracefully.asahi.com/column/14327972>



(プロフィール)

こいずみ・きょうこ / 1966年神奈川県生まれ。82年に歌手デビュー。音楽活動と並行してテレビドラマ、映画、舞台に出演。報知映画賞主演女優賞、芸術選奨文部科学大臣賞など受賞多数。著書『黄色いマンション 黒い猫』では講談社エッセイ賞を受賞。近年は舞台、映画、イベントのプロデュースも手がけている。3/21には配信ライブ『唄うコイズミさん 筒美京平リスペクト編』、4/23-5/5は東京・下北沢の本多劇場で舞台『向こうの果て』に出演。

Aging Gracefullyプロジェクト 発起人コメント

宝島社 GLOW編集長 井下 香苗

新たなフェーズは我らがキョンキョンとともに！

今年4年目を迎えるAging Gracefullyプロジェクト。新しい生活様式となり、40代50代の生き方も新たな局面を迎えている今、10代の頃からわたしたちの憧れであり、時代の先駆者的存在であり続ける小泉今日子さんをアンバサダーにお迎えしました。年齢や性別に捉わられることなくチャレンジする気持ちや、年齢を重ねたからこそ自由になれる可能性を後押しできるプロジェクトにすべく、皆さまとともに進んでいきたいと思えます。



朝日新聞社 Aging Gracefullyプロジェクトリーダー 前田 育穂

できることに目を向け、社会を少しでも前に

予期せず始まった「新しい日常」。様々な制約の中、家庭や職場、地域を支えるAG世代の皆様々に敬意を表します。外出もままならない今、自分をワクワクさせる「遊び心」が、気持ちの上で大切になるのかも知れませんが、ふと聞こえる鳥のさえずりや、「推し」のドラマ鑑賞。それぞれの場所で、やり方で、自分や周りをちょっと明るく。できることに目を向け、分かち合い、社会を少しでも前に。そんな思いで今年も、様々な活動に取り組んでまいります。

